

2020年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	たかはし かずし					
教員氏名	高橋 和志		職 位	講師	学 位	博士（経済学）
アルファベット表記	Takahashi Kazushi					
	専門分野	経営組織論、経営戦略論、地域産業論				
研究課題	テーマ	① 制度変化理論 ②地域経済・地域社会の活性化				
	概要	<p>① 構造主義の視点では、人間の行為や認識は、社会構造や歴史的に蓄積された制度に規定されているとみなされる。しかしながら、構造や環境、制度は諸個人の行為を通じて認知され、それらの多義性は一義化され保持されると考える。Weick.K の組織化の進化モデルを参考にした制度変化に関する理論的研究。</p> <p>② 信頼や規範に基づく社会ネットワークの厚みを擬制的な資本とする新しい資本概念である社会関係資本の蓄積が、地域経済・地域社会の活性化に及ぼす影響についての考察。</p>				
本年度 研究業績	研究費	総額：150,000 円 内訳：個人研究費 150,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 円				
	研究テーマ	地域経済・地域社会の活性化				
	経過と到達点	本年度の『京都経済短期大学論集』第1号に、地域経済・地域社会の活性化を目的とした洛西口駅高架下開発プロジェクトの事例を取り扱った論文を投稿。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					

⑤ 紀要論文	「地域経済・地域社会の発展に関する準備的研究—阪急高架下開発アンケートを参考資料として—」	2021年 2月	共著	『京都経済短期大学論集』第28巻 第1号	阪急電鉄による洛西口駅高架下開発プロジェクト「TauT」に対しての、地域住民へのアンケート調査に拠って、彼らの町づくりへの意識調査を分析。および「場」の論理やソーシャル・キャピタル論の視点から、地域経済・地域社会の発展について考察した論稿。
⑥ 紀要研究ノート、専門誌記事等					
⑦ 学会での口頭発表、討論者(ディスカッサント)	未定	2021年 3月	単独	経営・情報学会(学内学会)	未定

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧ 共著書・共訳書				
⑨ 単著書・単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩ 共同研究 (研究代表)				
⑪ 単独研究				
⑫ 共同研究 (分担研究)				
⑬ 科学研究助成事業(日本学術振興会)申請				

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	経営組織論 経営戦略論 地域企業論 編入対策特講Ⅱ	地域産業論 編入対策特講Ⅰ
	演習	基礎ゼミナール ゼミナールⅡ	ゼミナールⅠ ゼミナールⅢ
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目 オンライン講義においては、チャットを利用して、いつでも学生からの質問・要望等に答えられよう対応した。 編入対策特講Ⅱでは、対面指導を受けられず、不安を感じている学生が多かったため、専門科目の過去問解説と英語過去問の説明を行った。		
	◆ 演習科目 専門書の輪読の際に、事例を紹介しながら、経営学の初歩を詳しく説明。		
	実習科目		
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。）		

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

（1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

（2）学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

（3）講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	

4. 特記事項（本年度のみ）

--